

「自課評価」
 基本的に、27年度の目標値と実績値の数値から下記区分A～Eの評価を記載しています
 目標値と実績値の数値からみた評価と比較して上位(または下位)の評価をつける場合や、目標が達成できていない(D、E評価)の場合にはその理由を「A,B,C,D,E評価の特記理由」欄に記載しています

≪自課評価≫
 A. 充分に取り組みができた 120%以上
 B. かなり取り組みができた 105%以上～120%未満
 C. 取り組みができた 95%以上～105%未満
 D. あまり取り組みができなかった 80%以上～95%未満
 E. 取り組みができなかった 80%未満

【28年度の目標値】
 24～28年度までの5年間の累計の場合は[]内に記載
 28年度の単年度目標値は[]なしで記載しています

24～27年度までの実績値を記載しています

伊賀市生涯学習推進大綱後期基本計画 平成27年度実績シート ≪記載例≫

頁	施策項目	取組の方向	主な取組	事業実施課	事業内容 (後期基本計画)	27年度事業予定	27年度実施内容	指標	27年度 目標値	27年度 実績値	自課評価 (A～E)	ABCDE評価の特記理由	24年度 実績値	25年度 実績値	26年度 実績値	27年度 実績値 (再掲)	28年度までの [累計]又は28 年度目標値	備考
1	(1)○○○○○	ア ○○○○	(ア)○○○○	○○課	○○講演会を開催します。	○○講演会を開催します。 ○月○日 上野文化会館	○○講演会を開催しました。 ○月○日 文化会館 (参加者○○○名)	回数	2	2	A	開催回数は2回ですが、昨年度より参加者数が増加し、アンケートの満足度も5ポイント上昇したことからA評価としました。	2	2	2	2	2	
		イ ○○○○	(ア)○○○○	○○課	○○研修会を開催します。	○○研修会を開催します。 ○月○日 ハイピア伊賀 【改善点】 対象者に研修会のハガキを送付し参加を促します。	○○研修会を開催しました。 ○月○日 ハイピア伊賀 (参加者○○○名)	参加者数	1000	960	C		900	930	970	960	[5000]	
			(イ)○○○○	○○課	○○情報誌を発行します。	○○情報誌を発行します。 【改善点】 隔月発行できるよう編集会議を開催します。	○○情報誌を発行しました。(4回)	回数	6	4	E	編集会議を2回開催し、隔月発行について検討しましたが、掲載記事の日程などから季刊発行となりました。	2	4	4	4	6	
		ウ ○○○○	(ア)○○○○	○○課	○○実態調査を実施します。	すべての小学校で、○○調査を実施します。	すべての小学校で、○○調査を実施しました。	校数	25	22	C	平成27年度小学校が統合により減数しました	25	25	25	22	25	